

キリストの王の職務

1. キリストの王としての職務は、預言者、大祭司の職務と

どのような関連を持ちますか。

キリストの預言者の職務は、一番、優先的なこととして、キリスト自身について教えたことであり、キリストの大祭司職務は、ご自身が教えたことが実際に適用できるように移行なされたことです。キリストの王の職務は、ご自身の教えの通り、神の国が臨まれ、その贖いの御業によって神の国の王権が付与され、遂行なされることだから互いに関連性を持っています。キリストの王権は、神から授けられたのですが、キリストが神に従順したことで、父の栄光を現わし、父も子の栄光を現わしました。

2. キリストはどのようにして、王とされましたか。

父なる神は、仲介者となられるキリストに王権を与えました。神の国の統治をキリストに委ねられました。キリストは力と卓越さにおいて、すべての主とされます。キリストは、すべての選ばれた者たちの心を治め、恵みの王国を霊的に

統治なさいます (ゼカリヤ 9:9、エゼキエル 37:27、ルカ 11:20)。また神が、選んだ者の救いのために、すべての被造物の上に、ご自分の主権的權威を行事なさいます。つまり、キリストの王としての職務は、選ばれた民の救いに属するすべての事柄を、力と權威を持って執行なさる時に必要なものです。

3. キリストの王権は、どのようなものですか。

キリストは外的には、その御言葉と働きによって、内的には、御言葉の上に御業を行う聖霊を通してその王権を実行なさいます。キリストはご自身のしもべたちを、ご自分の御心に屈服させ、キリストが定めた道を歩ませ、サタンが与える世の誘惑と肉体の情欲とを抑制するようにされます。そして結局には、彼らに永遠の栄光と賞を与えます。キリストは、ご自身のすべての敵を打ち滅ぼすでしょう。

4. キリストの王権の特性は、何ですか。

キリストが治める神の国は、地上の国や市民政府ではありません。肉的な国ではなく、靈的な王国です (ヨハネ 18:36、1 コリント 15:47、ロマ 14:17)。主は、神の選ばれた者たちを新生させ、信者たちの靈魂に主権をもって行事し、天において靈的にご自身の民を治める靈的な国です。キリストは、教会に聖霊の恵みを注ぎ、悔い改めが起こるようにさせ、罪を赦し、すべての良い賜物などを付与なさいます。

このような方式すべてが靈的です。またキリストの王権は宇宙的で、キリストは全時代の人々を治め (マタイ 22:43-45)、すべての場所と、すべての被造物を治めますが、それは、選ばれた民の救いを促進させるためです (エペソ 1:21-22)。

キリストの王権は、地上では、その恵みとして現れ、天では、その栄光として現われます。

5. キリストの王権を現せる、御名は何ですか。

キリストに、主 (Lord) という称号が与えられました (詩 110:1、マタイ 22:44、ヨハネ 13:13、使徒 2:36、1 コリント 1:30-31)。それで使徒たちは、キリストに対して、この称号を、主として使用しました (コロサイ 1:3、1 コリント 10:21、ユダ 1:4)。さらに新約聖書において、父なる神と、キリスト (主) を区分する称号となりました。この称号は、父から来るすべての良い贈り物は、キリストを通して私たちに付与され、私たちのすべての奉仕は、キリストを通して神に受け入れられることを強調します (1 コリント 8:6、エペソ 4:5-6、ピリピ 2:11)。キリストが主となられるのは、その方は神だからです (ヨハネ 20:28)。キリストは、選らん者を贖われ、彼らを主管なさっていて (ルカ 2:11)、父なる神がそれを定めたからです (使徒 2:36、ピリピ 2:9-11)。キリストは主として、一般的にすべての被造物を治め (エレミヤ 10:7) 特に教会の頭として治めます (黙 15:3)。

6. 教会と関連して、キリストの王権は、何ですか。

キリストは教会の頭です (1 コリント 11:32、エペソ 1:22, 4:14, 5:23、コロサイ 1:18)。キリストは教会の頭として教会と結合されていて、頭として導き者であり、頭として影響力を行使します。キリストは、その王権を持って教会に向けて王の職務を実行しておられます。キリストは、ご自身の知恵と計画を持ち (イサヤ 11:2) 柔和と誠実さによって教会を治め (イザヤ 9:6-7)、ご自身の力を教会の職務者た

ちに付与して、奉仕するようにさせます (エペソ 4:11-12)。

7. 信者と関連し、キリストの王権は、何ですか。

キリストは、個人の霊魂の中に、ご自身の王座を立て、信者がキリストを、王として見上げるようにさせ (黙 4:2)、霊的王として信者の霊魂に律法を与え、その律法に従って行うようにさせます (ロマ 13:5)。キリストは王として、信者の敵どもを裁き (1 ヨハネ 3:8)、信者に恵みと賜物をお与えになります。また王として、信者の心と行為のうちに規則を立て、治めます。キリストは王として天国の鍵を持っておられ、ご自分の信者にその門を開いてあげます (黙 1:8)。さらに父なる神が、キリストを王として立てられ、摂理の働きを委ねたので、すべての良い賜物は、キリストの王権から来るのです (詩 8:4-5)。

8. キリストの王権に、反対する勢力は、だれですか。

イエスさまがこの地に来られた時、神の国を、この地の物理的な国と誤解していた彼らは、十字架で死なれたキリストを王として認めませんでした。霊的にキリストの王権に反対する勢力は、サタンと罪です。サタンは、偽り預言者たちを起し、誤解を作り上げ、教会を腐敗させる戦略を使います。教会を誘惑して世俗化させることで、キリストの王権に挑戦しています。世の人々大部分は、キリストの王の職務と、その律法を反対します。しかし結局にキリストは、彼らを膝まづかせるでしょう (ピリピ 2:10)。

9. 主の国が臨まれるように祈らなければならない、理由は何ですか。

私たちは、キリストの統治のために祈らなければなりません。それは、キリストが私たちの霊魂の主となられるから、私たちはその主権的統治を受けることを喜ばなければならない理由です。一方では、キリストの統治が、私たちの家族と社会機関と市民共同体の上にもあって、彼らも喜んでキリストの統治に屈服できるように祈らなければならないことです。従ってそれは、宣教的な祈りとなります。私たちの心からキリストを受け入れることは、救い主として必要だから受け入れるだけでなく、私たちの心を治め、統治なさる主として受け入れることだからです。このような霊的現象が起きるとは、私たちがキリストを受け入れる時、私たちの心がすでにキリストに屈服された状態になっているからです。

10. 神の国と関連して、キリストの王権は、いつまで行事されますか。

父なる神は、復活なさったキリストに「天においても、地においても、すべての権威を」お与えになりました (マタイ 28:18)。キリストは昇天なさって、天の御座の右に着座し、主として御父から聖霊を受け、教会に注ぎました (使徒 2:33-36)。キリストは聖徒のために主権を持って行事しながら、神の選んだ民を救う働きと、教会を治める働きをなさっておられます (ヨハネ 17:2)。神の国の完成のために、主として王権を行事しておられます。キリストの王権が施行され、神の国が完成されれば、キリストは審判するために再び来られ、その時、その民をみな集め、その国を父なる神にお渡しになるでしょう。そして父なる神は、キリストに与えられた王権も、神にお返しになるでしょう (1 コリント 15:24)。